

学校施設再編に関する住民説明会 質疑応答集（中間東小学校体育館）

- 開催場所 中間東小学校体育館
- 開催日時 令和4年11月19日（土） 10時から11時30分まで
- 参加人数 98名

※住民説明会での質疑応答の内容を下記のとおり取りまとめました。取りまとめに当たり、要約や補正を行っております。

※【 】は、ご質問・ご意見を項目ごとに分類したものです。

学校規模について	12件	学校施設再編の取組み全般について	2件
学校施設の配置案について	8件	事例紹介について	2件
住民説明会全般について	3件	策定委員会について	1件
件数 計			28件

ご質問・ご意見	回答
<p>【事例紹介について】 ○映像で流した舞鶴小中学校の建設費用はどの程度か。</p>	<p>(回答) ○建設費用につきましては、控えさせていただきます。</p>
<p>【事例紹介について】 ○先ほどの動画の意図は何が言いたいのか。プールを屋内に建設するつもりなのか。ただ綺麗になるというイメージを見せたいのか。</p> <p>【学校施設の配置案について】 ○中間東中学校と中間東小学校の案がないのは、どうしてなのか。</p>	<p>(回答) ○今の学校は、棚が大きくなったり、教室が横広くなったり、広々とした空間の中で環境が整えられていることから、映像を流させていただきました。また、人工地盤により2階にグラウンドを作り、災害に対応できる環境を作っていることをご紹介させていただきました。 ○一番見ていただきたいのは、教室についてもフリースペースについても、しっかりと余裕を持った施設で子供たちにのびのびと育てていただきたいという思いです。 ○映像の最後、学校の校旗とかを整理したスペースがあったと思いますが、3つの小学校が1つになったことで、その歴史を飾るスペースが</p>

あったことをご覧いただきました。

- 建物の高さ制限や敷地の有効利用ということで、中間西小学校、中間南中学校を挙げさせていただいています。跡地利用については、今現在まだ何も決まっておられません。
- 現校舎、運動場に高低差が大きくあり、第一種低層地域のため、建物に10mの高さ制限があることで、今現在の校舎を考えてもここにそのままの状態で建てるのは難しいです。ただ、そこをクリアできれば、中間東小学校の土地に何らかの措置をして建てることもできるのではないかと考えています。

【学校規模について】

○子供たちの教育の充実、ゆとりある空間とおっしゃているが、規模をみると過大規模校になると思う。子供たちの教育の充実度から考えると、少ない人数の中で先生たちがいてくださる方が、指導の充実が図れるのではないかと思う。学校の数が減った場合に、中間市独自で加配の教員をつけたりすることをお考えか。

○施設面について、規模が大きくなって、31学級とか35学級とか書かれている。運動場、体育館、各特別教室、理科室、図工室、音楽室だつたりを複数配置するお考えか。そうでなければ、これまでよりも不自由な教育活動になるのではないか。

【学校施設の配置案について】

○中間市自体のまちづくりがどのように進んでいくのか、これから先の青写真ではないが、市がどんな風なまちづくりを進めていくのか説明していただけたらと思う。

(回答)

○加配につきましては、小中統合支援事業として最大3年間は教員加配があると聞いています。

○過大規模校に伴う施設の色々な問題ですが、小学校1校、中学校1校への再編について、学校規模の効果と課題のところ、一人当たりの施設面積が狭くなり、活動に支障が生じる場合があるとあります。学校数が変わり、生徒の数が増えると活動に支障が生じると思っていますので、そこは考えております。

○まちづくりにつきましては、教育委員会だけでお答えすることではありません。今、いろんな案を作り上げて、皆さまに意見をお伺いし、最終的に市としてどうしていくのかという方針の中に、当然まちづくりの考え方が入ってこなくてはなりません。教育委員会として、こういう学校がほしいという案を作り上げ、市に提示し、まちづくりも含めて考え、最終的に教育委員会が承認する形となります。

【学校規模について】

○子供が楽しく学習できて学力が高くなることをうたわれて学校再編をしていくのであれば、中間市独自で加配がつかないのか。

(回答)

○子供たちの人数が増えたら教員が見る人数が増えるのではないかというご心配について、小学校についても学級の中で人数は、学校の規模が変わりましても、35人学級は変わりません。1コマの授業当たりで見れば、子供たちに教員がかかる時間が大きく変わることはありませんが、学級規模としては、学級の人数が35人なのか21人なのかは大分違います。それはどの規模でも起こり得ることです。現在各小学校に1人ずつ少人数学習指導の支援担当教員を配置しています。学校再編後にその人数がどうなるのかというのはお約束差し上げられませんが、今後、充実に努めてまいります。

<p>【学校規模について】</p> <p>○一番考えなくてはいけないのは、<u>地域住民、校区の方がどう思っているのか、それを踏まえた上で策定委員会を開いて決めるべきだと思う。</u> <u>住民説明会も何もなく、基本計画案が決まった後で、住民説明会を開いて、説明するだけの場になっていて決め方がとてもおかしい感じがする。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○小学校は3校まで、中学校は2校までという意見を策定委員会でいただき、それをもとに配置案を考え、最終的に市としてまちづくりも含めて考えながら学校数、配置を決めていくという作業を今からやっていきます。こういう場を開いて、意見を述べていただき、計画に盛り込んでいきたいと考えています。</p>
<p>【学校規模について】</p> <p>○特に中学校については賛成と反対についてどちらが多かったのか。<u>先生方の指導がやりにくくなるのではないか。同じ学年でも知らない子がいるというのは生徒の中でも増えてくるのではないか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○先生方の賛否の票をとったわけではございません。賛成の意見ももちろんありますし、反対の意見もあります。</p> <p>○学校の人数に関して、1人の教員が学年全ての子供たちを把握して、どのクラスの先生も、どのクラスの子供たちもしっかり理解ができていることは、とても大事なところだと思いますし、より丁寧な指導にあたれるということになると思います。それに向けてどのようになるかというのは、支援としてしっかり考えていきたいと思っています。</p>
<p>【住民説明会全般について】</p> <p>○<u>教育の話をもっと詳しく聞かせていただいたら、有り難かった。</u></p> <p>【学校施設の配置案について】</p> <p>○<u>スクールバスもとても利便性もあるし、いいと思うが、教育が地域に根付いて地域の方々に支えられていくところなので、交通機関を使わずに行ける場所というのはいかがか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○教育の中身は多岐にわたります。今、社会が変わっている中で、先生が教えられる内容を頭に入れるという形よりも、与えられた知識を使って友達と話したり、自分で新しい考えを作ったりする、極端に言えば、正解がないものを自分なりの正解や考えをつくっていく授業が求められています。横幅の広い教室や黒板、ホワイトボードを子供たちが自由に使って書いて議論するような授業ができるスペースとか、授業一つとりましても、いろいろな新しい形が求められています。それから全国的に不登校の問題があります。子供たちはさまざまな理由によって学校になかなか来れない。集団が苦手であって、個別のスペースがあれば学習できるとか、教育については、いろいろなニーズが高</p>

まっていますので、相談に応じられる場所が必要になります。さまざまな教育課題がありますので、先生方の声をしっかりと取り入れながら、施設内容の構築について考えていかなければなりません。

○今回の配置案の中で学校数が多くなれば、いろんな通学圏をカバーできます。スクールバスを活用する前に何か手立てができればといった点があります。導入することになれば、課題や予算をしっかりと踏まえて対応していかなければなりません。

<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p><u>○冷暖房や耐震化、こういう設備を再建されていて、今提案されているように統合になると、お金がふいになってしまう。なぜ、もう少し合理的にされなかったのか。</u></p> <p>【住民説明会全般について】</p> <p><u>○資料を準備されているが、感情が文章にない。もっと誠意の入った話を責任者の方は一番大事な教育を心のこもった話をなぜできないのか。施設を作り上げることが目的なのではないか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○冷暖房機器は、もう10年しないうちに全面的に取り換えなければいけない時期が来るでしょう。耐震化構造はようやく地震に対してある程度耐えられるという形は作ってまいりました。今回の再編において全部建替えるという前提でお話をしているわけではございません。今ある既存の校舎を一部改装したりして、計画に合わせていくこともあるかもしれません。市全体のまちづくりを通した教育の中で決めていくことです。せつかくの財産ですから、無駄にってしまう事のないように考えてまいります。</p> <p>○資料の説明について、誠心誠意、時間のない中で詰めて説明を差し上げる中で、心のこもったことはできないかもしれませんが、精一杯やっております。</p>
<p>【学校規模について】</p> <p><u>○教育の中身に関して1校案というのは絶対無理だという意見がとても多かった。その意見が反映されていない。少人数の中で、一人一人の子供の顔と名前を一致させて、どんな子が分かった中で教育をしたい。私たちの意見をしっかり聞いた上で子供たちを守るための学校づくりにして欲しい。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。</p>

【学校施設の配置案について】

○今回出された案ごとにどれだけの費用がかかるのか示していただかないと、どの案がいいのかということも財政の面から見ても比較検討ができない。それぞれの案に対して費用の試算はされているのか。

○コミュニティ広場を活用する案、図書館と体育館を複合化するという可能性が検討されている。複合化ということは中学生と市民が共用するということに受け取れ、中間市から単独の図書館がなくなる。市民の生涯教育は一体どこに行くのか。この問題については西日本新聞が移転を検討するという記事を載せていた。複合化と移転ではやはり違うし、ここに記載されている内容と食い違いがあると思うので、現時点でどちらが本当なのか。

○再編基本計画の中に小中一貫校というのは言及されていたのか。再編基本計画の中で言及されていない小中一貫校の問題がなぜこれだけ案の中で大きな基準として出されているのか。

○造成するという意味は、今の現状を変更する場合に県との協議が必要という意味なのか、それとも全く関係なく、解体して更地にした時に、例えば市が用地の転用、売却するとか造成するとか全く違うものとして作り直すとか、そういう場合に県との協議が必要なのか。

○最終的に出される整備方針の案については、今回出されたものと違うものが出てくるということがあり得るのか。今年度内に学校施設整備方針の策定に取り組むと書かれている。3月議会にこの整備方針の条例が出されるということか。

(回答)

○財源につきましては、地図の左下にこれくらいの費用がかかりますと提示をしています。

○コミュニティ広場を使用する場合には図書館などが単独でなくなるのではないかというご心配について、市と学生と一緒に使うということもあり得ると考えています。なくなるわけでは決してありません。

○移転については、まちづくりの中で移転も含めて検討していく必要があります。

○再編基本計画の中には小中一貫校についてうたっておりません。あくまでもそういうこともあり得るということで、前提でということでは決してないとお考えいただきたいと思います。

○造成につきましては、土地の形とかを変えたりする場合については県と協議をしなくてははいけません。土地によっては制限があります。

○3月議会に提案するのかということですが、それは間に合わないと思います。

<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○<u>小中学校の編成については、まちづくり協議会の運営協議会で説明している。運営委員会で行っていることにも注意して聞いてほしい。</u></p>	<p>※ご意見のみいただきました。</p>
<p>【学校規模について】</p> <p>○<u>策定委員会において、我が子を通わせたいと思うような学校に対してしっかり話し合いがされたのかとても疑問。小学校に関して、3校や4校が妥当とおっしゃる先生が60%いるのに、1校案や2校案があって、ちょっと3校案があるだけ。どういう意味なんだろうと思う。</u></p> <p>○<u>中学校に関しても、策定委員会でしっかり話し合われたとは思わない。完全に先生たちの中間市は将来こうあるべきという声が無視されている。</u></p> <p>○<u>子供たちにとって何がいいのかと考えるとやはり先生たちの目が届いた中でしっかり見ていただくというのが一番大事なことなんではないかと思う。大規模校には反対です。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○基本計画策定委員会の委員の構成に当たりましては、地域の方々との繋がりの中で学校が形成されていることを踏まえ、6校区の会長に参画いただき、小中学校のPTA会長、学校関係者にも入っていただき検討させていただいた結果です。大規模校の良さ、悪さ、ご指摘いただいたようなことがあると思います。こういったところも踏まえながら、最終的な結論は出さないといけません。</p> <p>○過去の会議のことについて、今お答えすることはできません。きちんと意見を伺って決定された上で、小学校は3校以内、中学校は2校以内というご意見でございます。当然不問にすることはできませんので、今、過去の議論がおかしかったと発言されてもお答えできません。</p>

<p>【住民説明会全般について】</p> <p><u>○住民が意見を言っているのを遮るようなことはしないでいただきたい。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○意見を遮ったわけではございません。意見として最初に大規模校に反対というご意見をお話ししました。途中からは過去の委員会のことをおかしいという話になりましたので、お答えできませんとお話をいたしました。</p>
<p>【策定委員会について】</p> <p><u>○策定委員会では、教育の中身のことについて議論されていない。施設面は充実している方がいいが、それよりも大事なものがあるのではないか。</u></p> <p>【学校規模について】</p> <p><u>○豊かな教育、人を育む、命を育てる、そういった中身に関わる教育がこれから先できていくのか。40人学級ではなく、35人学級で計算するのが、持続可能な将来を見据えた学校再編になっていくのではないかと思う。</u></p> <p><u>○スクールバスのこと、特別支援学級のこと、是非、中身のことに关してきちんと返答して、学校再編を進めていただきたい。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○スクールバスの問題、大規模になることによる弊害が考えられるというお言葉、意見については承知しております。解決しなければいけない問題はたくさんあります。今すぐにベストな回答はできませんが、十分考えていきたいと思ひます。教育の中身につきましても考えながら、学校数などしっかり協議していきたいと思ひます。</p> <p>○学級数について、策定委員会の中で小学校は段階的に35人で形成され、中学校はまだ実施されていないので、40人で計算させていただきますと述べさせていただき、今回も説明させていただいたところです。</p>

【学校規模について】

OPTA 会長会の中では、再編やむなしの声が多いが、少人数学級を望む親、多人数の中で競わせたいなど、親の価値観がそれぞれある。今後、計画の中で、親が選択できるようなことを1つ選択肢として話をしてほしい。スクールバスに乗り遅れたらという話もあったが、スクールバスに乗り遅れること自体どうなのか、親としてもある程度意識をもっていないといけない。保護者の意見も十分聞いて進めていただきたい。

(回答)

○部活動等、生徒数が少ないことによってできる弊害というものを考慮して、また親の選択制をとってほしいというご意見だったと思います。いろんなパターンを用意して、保護者がそれに合わせて選ぶという、非常に有意義なことだと思います。十分検討させていただきます。